

### 令和7年度評議員総会

令和7年度評議員総会が5月22日(木)に新松戸市民センター2階ホールで開催されました。来賓に松戸市社会福祉協議会の小川早苗会長と新松戸支所の須田聖子支所長をお迎えしました。総会は、評議員総数54名のうち、出席者30名、委任状18名の計48名で成立し、議案は全て賛成多数で承認されました。



2024年度(令和6年度)決算

Table with financial data for 2024 (令和6年度)決算, including income and expense items and amounts.

2025年度(令和7年度)予算

Table with financial data for 2025 (令和7年度)予算, including income and expense items and amounts.

### 令和7年度下半期の活動予定

詳細は新松戸地区社協の二次元コードからアクセスして最新情報をご覧ください。

Table listing activities for the second half of the fiscal year 2025, including dates and activity names like 'SDGs子どもクッキング'.

★は他団体との共催協力事業です。

### 新松戸地区社会福祉協議会

事務局 新松戸市民センター 3階

電話 047-341-9211(FAX兼用)

メール shinmatsudo@matsudo-shakyo.com

土日祝休み 9:30~16:30



LINEお友だち登録をお願いします。

#### ★車椅子の無料貸し出し

通院やお出掛け等、短期間ご利用になりたい方に貸出を行っています。

#### ★映画DVDの無料貸し出し

★使用済み切手・書き損じはがき、不要になった入れ歯をお持ちください。

# 福祉のきずな

新松戸地区社会福祉協議会

## 第40号

発行 新松戸地区社会福祉協議会
会長 佐藤美行
〒270-0034
松戸市新松戸3-27
新松戸市民センター3階
☎ 047-341-9211(FAX兼用)

## バリアフリー特集



「バリアフリー」とは、多様な人が社会に参加する上での障壁(バリア)をなくすことです。多様な人たちのことが考慮されていない社会は、心身機能に障害がある人などに様々なバリアを生み出しています。

バリアフリー社会の実現は、高齢者や障害者だけでなく、病気やケガをしている人などにとっても、安全で安心して生活していく上で、たいへん重要な問題です。

### 『知っておきたい“バリア”とはどんな事?』

#### ■物理的なバリア

公共交通機関、道路、建物などにおいて、利用者に移動面で困難をもたらす物理的なバリアのこと。例えば、路上の放置自転車、狭い通路、急こう配の通路、ホームと電車の隙間や段差、建物までの段差、滑りやすい床、座ったままでは届かない位置にあるものなど。

#### ■制度的なバリア

社会のルール、制度によって、障害のある人が能力以前の段階で機会の均等を奪われているバリアのこと。例えば、学校の入試、就職や資格試験などで、障害があることを理由に受験や免許などの付与を制限するなど。

#### ■文化・情報面でのバリア

情報の伝え方が不十分であるために、必要な情報が平等に得られないバリアのこと。例えば、視覚に頼ったタッチパネル式のみでの操作盤、音声のみによるアナウンス。点字・手話通訳のない講演会。分かりにくい案内や難しい言葉。

#### ■意識上のバリア

周囲からの心ない言葉、偏見や差別、無関心など、障害のある人を受け入れないバリアのこと。例えば、精神障害のある人は何をするか分からないから怖いといった偏見。障害がある人に対する無理解、奇異な目で見たりかわいそうな存在だと決めつけたりすることなど。

### 『新松戸の街にあるバリアフリー!』

私たちが暮らす新松戸にも障害のある人が使いやすいようにした様々な工夫があります。



#### ●エレベーター

車いすを使用している人が利用しやすいよう、ボタンの位置を低くしたり、方向を変えずに出入り口を確認できるように鏡をつけたりするなどの工夫がされています。

#### ●スロープ

#### ●UDタクシー・車椅子用スロープ対応バス

ユニバーサルデザインタクシー(UDタクシー)は、車椅子利用者がスロープを使って車椅子ごと乗車し、ベルトで車椅子固定できる車両で、一般的なタクシーと同じように街中で呼び止めるか予約して利用できます。

詳しくは… 国土交通省 UDタクシー 検索



●電車の乗降スロープ

利用する駅に、介助の必要性を伝えるとスロープの手配や駅員によるサポートを受けられます。

●駅のホームドア 転落を防いでいます。

●点状ブロック

視覚に障害のある人に道を案内するために、駅や道路などには点状ブロック・線状ブロックが設置されています。駅のホームの端に設置されている点状ブロックでは、線路への転落を防ぐため、ホームの内側と外側が区別できるように内方線をつける工夫をしています。

●案内サイン 分かりやすく図記号（ピクトグラム）で表示するなどの工夫がされています。



JR新松戸駅



●多機能トイレ 車いすを使っている人や、ぼうこうや腸などの内部障害がある人、赤ちゃんを連れた人などが利用しやすい機能がつけられたバリアフリートイレがあります。

●銀行ATM 目の不自由な方には、点字が付いた受話器で通話による案内が受けられます。



令和7年度前期の活動

ふれあい広場

日時／9月6日（土）10:00~12:00 場所／新松戸市民センター2階ホール

子どもから大人まで、みんなが遊んでふれあう楽しい時間を過ごすことができました。前日は台風の影響による荒天で当日の天気が危ぶまれましたが、朝から晴天に恵まれ、オープン前から開場を待つ方がお見えになるなど、会場いっぱいのご家族連れで賑わいました。運営には流通経済大学の学生、はつらつクラブ、健康推進委員、明治安田生命、ゆめバルーンアート、グループホーム、地区社協ボランティアなどの皆さんにご協力いただきました。



糸引きくじ



バルーンアート



体力測定



スーパーボールすくい



タオルでくまさん作り



輪投げ



車いすユーザーさん作品コーナー



駄菓子屋さん



ベジチェック・血管年齢

令和7年度前期の活動

ふれあい会食会



会員登録していただいた70歳以上の一人暮らしの方を対象に、月一回の会食会を開催しています。担当の民生委員が出欠を伺っています。

医療講演会

新松戸中央総合病院の協力を得て、奇数月の最終週の土曜日に開催しています。



SDGs子どもクッキング

子ども達に料理を作る人が無駄をなくするために努力していることを知ってほしい。SDGs4「質の高い教育をすべての人にSDGs12「作る責任、使う責任」として食育を学んでほしいと思います。



ふれあい・いきいきサロン

年6回木曜日に開催しています。椅子に座っての体操、脳トレ体操で心身をリフレッシュしています。先生方の個性あふれるプログラムを楽しんでいただいております。



ひよっこひろば

赤ちゃんから3歳くらいまでの子ども達が広いホールいっぱい安全で快適に遊べる場所を提供しています。育児経験豊富なボランティアが絵本を読んだり、保健師による育児相談もあります。



町会・自治会活動の紹介



社会福祉協議会では、各町会、自治会などから1戸300円の会費をいただき活動しています。その中から、各町会、自治会へ福祉活動をするための活動費として助成金をお渡ししています。各町会、自治会での福祉活動の一部をご紹介します。

←コミュニティ五番街のマルシェ

まつどDEつながるステーション「新松戸居場所づくり」

日時／7月26日（土）10:00~12:00 場所／新松戸市民センター2階ホール  
主催／新松戸地区居場所づくり実行委員会・松戸市地域共生課

猛暑の中、大人も童心に戻って・・・みんなで遊びました

「紙飛行機を作って飛ばそう」どこまで飛ぶか大挑戦。「コマ作り」は、シールを張ったり、マジックペンで色塗りして自分だけのオリジナルデザインのコマが完成しました。「輪投げ」は、簡単なようで、中々入らないけど面白い。景品はアンパンマン等色々な折り紙作品。「割りばしゴム鉄砲」は、池田のおじさんが準備してくれた紙コップのカラフルな一撃、割りばしと輪ゴムだけで鉄砲を作る男の子も楽しそう・・・教えるおじさんも嬉しそう。



「タオルベア作り」タオル、輪ゴム、リボンで作る簡単なクマさん。一番に来場してくれた小学生の女の子は、これが目的で嬉しそう。若いお父さんも小さなお子さんと挑戦しました。足が長いとスリムなクマさんに、短いと可愛いクマさんの出来上がり。「将棋と囲碁の対局」は、いつも参加してくれている有段者の中学生が不参加で残念でしたが、パイプ椅子に正座して対局する男の子の姿に感激。高齢者の男性も応援に来てくれました。カフェには飲物とお菓子を用意しています。多様な年代の方が参加して、楽しい居場所を作るのが目標です。皆様のご参加をお待ちしています。次回は、11月22日(土)の予定です。お楽しみに...